

コロナ禍でこころの相談増加 LINE活用し、月 200 件以上に 栃木県

9/4(日)下野新聞

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、栃木県が 2020 年 5 月に始めた LINE（ライン）を活用した相談事業で、今年 7 月末までの対応件数が 7225 件に上ったことが 3 日までに、県障害福祉課のまとめで分かった。21 年度以降は特に増加し、毎月 200 件以上の相談に応じている。コロナ禍での精神的な不安や仕事、家族間での悩みが多く、交流サイト（SNS）になじみのある 20 代の利用が目立った。

相談は県のラインアカウント「こころの相談@とちぎ」を友達登録しメッセージを送ると、臨床心理士ら相談員とやりとりができる仕組み。開設当初は 60 日間の運用の予定だったが、相談が相次ぐ状況が続き延長した。同課は「互いの顔が見えないラインだからこそ、気軽に相談しやすい面もあるのではないかと分析する。20 年度の相談対応件数は 1858 件で、21 年度は 3897 件と倍増した。22 年度は 4～7 月で 1470 件。月別で最も相談が多かったのは、感染流行の第 6 波に当たる今年 1 月で 538 件。相談者を年代別に見ると、20 代が全体の約 3 割を占め最多だった。次いで 40 代 24・1%、30 代 18・1%。

相談内容（重複あり）は、不安が強い、精神が不安定などの「メンタル不調」が 2468 件（22%）で最も多かった。次いでコロナ禍における給料や就職の不安などの「勤務」が 1555 件（14%）。夫婦間や親子間の悩みなどの「家族」に関する相談も 1462 件（13%）と多かった。相談の中には、自死の可能性があり警察に通報したケースもあったという。

県は相談事業をより広く知ってもらうため、ラインアカウントの QR コードを載せたカードを作製し、大学や病院、ハローワークなどに配布している。本年度中は相談事業を続ける予定で、以降は状況を見て判断する。同課は「コロナ禍のストレスは予想以上。不安なことがあれば相談してほしい」と呼びかけている。

今日の y o u t u b e 紹介下線をクリック

●オミクロン株“重症化しにくい”のに死者増加 身動き取れず…増える衰弱死

<https://news.yahoo.co.jp/articles/422f2bcc17a4c150afd46b34229377b3d3e5aec>

●急に涼しく…“寒暖差疲労” コロナとの判別難しく困惑の声

<https://news.yahoo.co.jp/articles/0ed0070534b83ce9537df56e90f08dc0222473b5>

●新型コロナ 1146 人感染 沖縄

<https://news.yahoo.co.jp/articles/4d92d3875e0122e719ca392d1ef3d2e0961fdac0>

●年ぶりの静岡県総合防災訓練 約 40 万人が参加 川勝知事「感染症という新しい条件下でよい訓練できた」

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f2d49dbfb53d716454b321101bea5fc71313b18b>

●【日本のヤバさ】 コロナとは何だったのか？ | 元厚労省キャリア官僚

<https://www.youtube.com/watch?v=bUc7-0oiwn4>

●成田悠輔「思ったよりきつかった…」“39 度の熱”に“喉の痛み”新型コロナ感染を語る

<https://www.youtube.com/watch?v=TKZphZA8300>

●コロナかも！？と思ったら

<https://www.youtube.com/watch?v=3Y7b8MSrNIw>

今日の P D F 紹介下線をクリック

●コロナ死者なぜか大阪最多、東京と比較した 3 要因…府は変異株に翻弄され続ける

●コロナ全数見直し「課題多い」 知事ら、目立つ慎重姿勢

●新型コロナ 面会制限続く高齢者施設「早く手を握りたい」「いつ自由に会える」ガラス 1 枚が大きな壁に 鹿児島県内

